

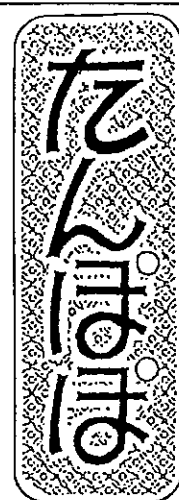
## 自閉症の薬

理事長 田中 稔

従来、自閉症児者に使われている薬は自閉症に対する治療薬ではなく、多動、不眠、パニック、情動不安等に対する鎮静的な向精神薬や痙攣に対する鎮痙剤等です。

数年前に、自閉症の特効薬として『ハイドロバイオプテリン』という薬が新聞等に報道されました。自閉症という障害を神経細胞の生化学的な面から研究しその本体や治療法を明らかにしていく試みがなされつつあります。これらの研究の中から出てきたのが『ハイドロバイオプテリン』です。

この薬の治験研究班のまとめ役でありました長崎大学精神神経科の教授中根先生が10月21日、熊本市青年会館で『小児自閉症の新薬、



NO.43

H2.12.31

—発行—

〒869-12

熊本県菊池郡

大津町森54-2

社会福祉法人

三気の会

三気の里

TEL096

293-8100

その後の経過と結果」という題で講演されました。当日は各種行事と重なって参加者が少なかつたのが残念でした。以下、先生のお話からです。

『ハイドロバイオプテリン』は現在、既に厳密な二重盲検試験を行い、治験としてのデータ集計を終え、薬として一般の治療機関でも使用出来る様、厚生省へ申請がなされて判断を待っている段階です。治療には80数名の自閉症児が参加されました。どのタイプの自閉症に有効であるかは現在のところ明らかになっていませんが、年令では5才未満の幼児、知的レベルの高い方、言葉のある方の有効例が多い様です。有効例は自閉症の中核障害とされる社会性と言語の改善が見られ、大体3ヶ月の使

用にて有効タイプか無効タイプかが分かります。なお、脳波等に明らかな異常がある人には使用していません。また、副作用はありませんでした。『ハイドロバイオプテリン』以外にもボケ症の薬等も試みられています。

自閉症という障害がこの様な神経細胞の生化学的な考え方で総て説明出来る状況には現在まだありません。しかし、診察室にも入れない様にわめき暴れ、大パニックを起こす様な幼児が3ヶ月のハイドロバイオプテリン服用で手を引かれて、診察に来、帰りには先生のホッペにキスをします。この様な変化には従来の精神、心理療法にはないものです。

成人自閉症者にも使える薬が出て来るかも知れません。希望を持ちたいと思います。



## 療育シリーズ

おかわり

園長 土井尚典

最近になって、夕食や朝食時に週に1、2度厨房で手つだいをすることがある。最近では、おかわりもついであげることがある。おかわりは誰が何をおかわりに来たか覚えておかなければならないので大変である。ご飯をおかわりに来る園生。おつゆをおかわりに来る園生。1つずつ別々に来る園生。ご飯とおつゆ、ご飯とお茶、おつゆとおかずなど二つもって来る園生。ご飯とおつゆとおかずの三つを一緒にもって来る園生など様々である。それを皆覚えておかなければならない。さらに肥満傾向のある園生には少しあげるなどポイントを押さえておかなければならない。厨房職員は他の仕事をしながらも意識の中に入れていくから、まさに食事中は戦争である。指導員は

勿論、誰が何をおかわりにいったか知っている。おかわりは一品一回である。指導員が「ご飯はおかわり一回行ったからもうないよ。おつゆにしなさい」と言っても聞き入れない。隙を見てさつと行ってしまう。そこで調理職員が「おかわりないよ、ごめんねー」と言うとなんまり納得する。園生は誰の言葉を信じるか決めている。クリスマス会の時は夕食の後ケーキが出るのでおかわりがない。そのときは指導員があらかじめ「夕食は後でケーキとジュースがでますのでおかわりありません」と言っても納得しない。しかし、同じことを厨房職員が言うとなんまり納得してしまう。

おかわりに行くときに、はしを右手にもって行く園生が開園当初いたので、はしを置いておかわりに行くように指導した。これは礼儀作法の意味とおかわりを貰って帰りに立ち食いを予防するためであった。ところが厨房側に立って

園生のおかわりの様子を見たことがなかったのも、重大なミスに気が付かなかった。おかわりを貰うときに片手で身を乗り出して貰う園生。茶碗と湯飲みを重ねて出す園生など恥ずかしい限りであった。また、おかわりを貰うときに両手でありがとうと言う表情で貰って行く園生はとてもかわいく見えた。

両手を添えて「おかわり下さい」両手を添えて「おまちどうさま」と渡すと爽やかなコミュニケーションが出来て、身を乗り出す行動や片手で貰ってこぼしてしまう行動など減って来ることに気が付いた。母や父から受け継いだ日本の食事の作法を守るだけで、コミュニケーションが園生と出来、更に問題行動まで減って来るのは、本当に有り難いことである。作法は私のような出来の悪い子の為に先祖が作って置いて下さったのだらう。感謝である。



## もちつき大会

山中美津代

去る12月8日にもちつき大会を開催しました。今年は、地域との交流を図るといふ目的で地区の消防団に来ていただきもちつきを行いました。空は快晴、絶好のもちつき日和になりました。開会宣言後、ただちゃんの「ヨイショ、ヨイショ」という元気な掛声でもちつき開始！今回は、きなこ、あんこ、みたらしによもぎ餅を作りました。餅をつく人、丸めるのに夢中な人、中には食べるの専門という人もいましたが、それぞれに楽しみ満ちていました。中でも光紀くんのお父さんの手さばきには感動しました。さすがはもと職人さん、お見事でした。また、見事と言えば消防団の方々、よもぎ餅のよもぎを（手配ミスですりつぶされていけないよもぎを）力強い腕で突き上げて下さり、無事においしいよ

もぎ餅が出来上がりました。御苦労様でした。また、多数の父兄、ボランティアの方々、ご協力ありがとうございました。

もちつきの材料にと、たくさんのもち米等を頂き、末筆ながらお礼申し上げます。



## 食堂営業中

「おいしいもちつき大会」

12月8日、もちつき大会が開かれました。寒さが増して動きたくないこのごろ。でも今日は違います。園生は「帰宅日」のせいとか、何と無く落ち着きがなく、職員も準備のため慌ただしい。

10時30分、もちつき大会開始。厨房ももちつきが気になって、様

子を見に運動場へ。

「よしよし！よしよし！」

「がんばれー！」

という掛声の中、きねを振り上げ頑張っている園生、きな粉、あんこ、みたらしの間を、ぐるぐる回って食べている園生。おもちが残らないのではと心配し、板に置いてあるどっさりあるもちを見て安心してのっぺ汁の用意のために、厨房と運動場を何度か往復している間に、なんとおもちが全部なくなっていたのです。「みたらし団子が食べたかったのに」と思ったら、おもちが残ってあったのでとても嬉しかったです。

金丸



## クリスマス会

主任 坂井省英

12月20日、三気の里に、4回目のクリスマス会が催された。

流暢な今村の司会でスタート、アンパンマンのサンタクロースという、ペープサートを見入るみんなを見て、とても驚いた。なぜって？園生みんなが、小さな、アンパンマンの動きを静かに見ているからなのです。以前は、座って我慢なんてとんでもなかったみんなが、ずっと座っているのですから、みんなとてもすてきに見えました。赤鼻のトナカイの曲に合わせて、サンタクロースとトナカイが登場。サンタが誰だなんて野暮なことは言わないけれど、みんな知ってるよね。毎日遅くまで、ペタペタ紙を貼り合わせて作ったトナカイさん、本当によくできていました。作ったお姉さん7頭馬車(トナカイ)にするんだと意気込んでいます。1年に1ヶとして後何年！

エッ、定年まで作るって？まあ来年も乞う御期待。

ところで、女の子たちには、熊本市内のモリタヤさんから、かわいいスリッパを頂きました。みんな大喜びで、園内をかけていました。本当にありがとうございました。

ぼらんていあ通信



90年を振り返って…、「今年もまたたくさんの方々にお世話になったなあ」という一言につきます。今年、ボランティアさんの層が厚くなり、学生さん以外に、高校生、歯科衛生士さん、福祉事務所の方、会社員さん、ふっりの奥さんと色々な方がそれぞれの個性を発揮して下さいました。90年の出会いを大切に、また来年も新たな出会いを楽しみにしています。皆さんありがとうございます。

平川

ぼらんていあありがとうございます

10/18 バスハイク

宮崎直子 永井ひろみ 米田和美

富田優子 山名恵美 橋本明子

宮木順子 宮原早代美 西村摂子

植田健一 麻生由起恵 松尾典征

渡辺房代 林田英子 東 典子

鈴 和幸 星野彰子 東 尚美

森 隆子 松野千衣

10/27

寺田理恵 中村久美子 上田美香

岩田理砂 古川美弥子

11/19 散髪 坂本シマコ

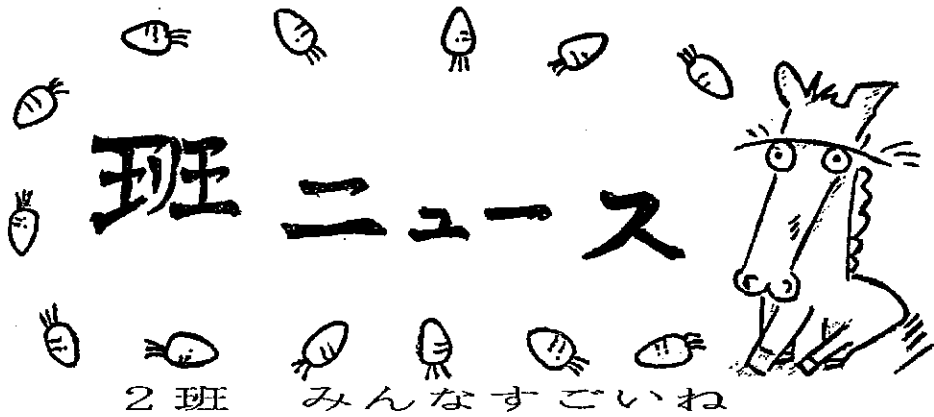
12/8もちつき大会

大津町陣内・森消防団の皆さん

☺歯磨き指導 森 隆子

(敬称略)





4月には、3名新しい園生を迎え、散歩、お風呂掃除を主に作業を行ってきました。その頃は、作業が嫌で嫌でたまらなかった、みんなですが、1年経とうとする今では、余裕が見られ、作業も随分変わってきました。A・Bグループに分かれ、廊下掃除をする者、お風呂掃除をする者、又、週1回ですがパン作りを取り入れ、能力に応じた作業を行っています。作業服に着替えるのさえ困難だったのに、みんな自分達で着替え、時間になると外へ出て、職員が来るころにはもう、コンテナ1杯の草を取っているようになりました。すごい成長です。レクレーションも、鹿児島や、福岡、大分など様々な所へ出掛けました。11月には、きつ～い登山の後、温泉に1泊という初めてのキャンプもしました。きっとみんな、心の中に残っていることでしょう。2班のみんな、1年間ごくろうさまでした。よくがんばったね!

清田

### 3班 1年の疲れを癒す

#### 「田楽・温泉」の旅

「スペシャルコース」と3班職員で称するレクのコースがある。それが、今回の高森田楽・温泉の旅だった。朝から最近まれとも言えるような良い天気。「絶好のレク日和」と皆の心は浮かれきっていた。道程は、いつもの3班作業時の畑に行く道だったが、見慣れた道とは言えやはりいつもと雰囲気違って見えるようだった。田楽保存会に着いたとき、突然まーくんの悲鳴(?)が上がる。「畑、ない?草取りせん!」事情を聞くと到着した瞬間、「さあ草取りを始めよう」と誰かが言ったらしい。まーくんにとってはとんでもない迷惑である。とたん、みんなの笑いに包まれ、まーくんはといえ不安の中にも楽しく田楽を食べ終わることが出来たのだった。職員同士、のんびりと今年を振り返り、あんなこともあった、こんなことも……と思い起こしながらおいしい田楽にしたづつみを打ったのだった。

その後、保養センターに行き休憩をしながら温泉につかり、1年の疲れを抜き取った、と思っているのは女子職員だけ…?田之上さん、園長、入浴介助お疲れさまでした!

坂本の

## 1 班 1990年重大ニュース

1990年の1班の重大ニュースと言えば、何といっても7月に行った沓岐旅行、高速道路を走り、船に乗って海を渡り、沓岐の島で2泊もするという初体験ばかり、楽しかったなあ。そのための自然の里でのプレキャンプも楽しかったよね。あとぶどう狩りや市内でのショッピング、路ちゃんや緑恵ちゃんがウェディングドレスを来て男の子達と記念撮影したペンションのばらでの食事会も良かったよね。作業のほうの重大ニュースと言えば、誠君が3班へ行ったこと、班が変わってもがんばれよ。午前の仕分け作業がみんなの頑張りで2手に別れて食堂掃除も出来るようになったこと。憲ちゃんの好きなカップシール剥ぎがなくなったけど新しい作業の草木染めでがんばろうね。今年から新メンバーの宣陽さん、聡士君、三気の里には慣れましたか？1班での生活は楽しいですか？いろんなことがありましたが、来年も、もっと楽しくいきましょうね。

伊石

## 4 班 農耕のハードル

いつの間にか寒くなり、今年ももう終わりそうです。「いつの間にか」というと、そうそう、4班のみんなは見違えるほど「立派な農耕者」になりました。（プロとは比較になりませんが。）野菜類は、どこに出しても恥ずかしくないものが収穫出来て、4年目にして山芋（自然芋）は、人気が出るほどの出来よう、園外作業にも全員そろって出られるし、良いことづくめです。でも、ここまで成長するために彼らは、幾つもの高い壁を乗り越えて来ました。助けてくれた人がたくさんいます。心から感謝しています。

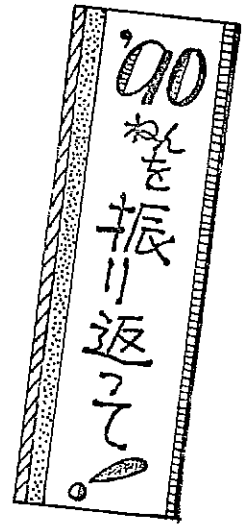
やっと農業の面白さをかみしめられるようになった私達、これからまた、幾つかの壁を乗り越えるため、しばしの休みを取ります。休みが明けたら、元氣一杯頑張ろうね。

坂本ゆ

## 5 班 若返りの沓岐旅行

5班は、園内営繕作業、園外作業を中心に活動してきました。のんびりやろうと言いながらも、大忙しの5班だったように思います。そんな日頃の疲れを癒そうと、11月16、17日と1泊で沓岐に旅行へでかけました。そのことは、幸男さん、辰治さんにとって、思いで深いものとなったようです。とれたての魚を使った料理が目の前に並んだとき、2人の嬉しそうな顔。皆さんにも見せてあげたい程でした。2人の食べっぷりには驚かされましたが…。1泊という短い期間でしたが、いつもと違った刺激があり、又のんびりと過ごせ、2人共若返って帰って来ました。また色々なところへ連れて行ってあげたいな。さあ、次はどこかな？来年もがんばろうね。

清田



園生達が「指示に従う」「一生懸命頑張る」事が出来る様になり、やっと思導の出発点に來ました。夢が沢山広がります。身体を大事にして、來年も一歩一歩前進して行きます。 園長 土井尚典

良い事も有り、悪い事も有ったこの一年でしたが昨年よりは少しだけでも良くなったかなという一年でした。來年はどんな一年になる事やら…。少しでも良い一年になる様頑張らないとね！ 東

今年、飛んだ年でした。念願のアメリカへ行け、大満足の私です。横文字に全く弱い私ですが、また、行きたいなあと目下思案中です。(鬼が声を立てて笑っている顔が目に見えびます) 山中

今年一人でしたが來年は2人、再來年は3人となる予定。家族が増えたと共に、責任も大きくなる。押し潰されないように、ガンバッテ、ガンバッテ、頑張れるかな。 田辺

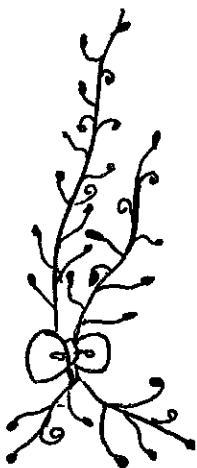
1年間ボランティア気分が抜け切れない私だったが、もうこの頃は、学校の宿題は？等と考えなくなって來たようだ。(進歩だ。) 作業終了前にふと当たりを見回して今日の空気の色合いはどうだろうと遠くに目をやり、ああ良いなあとしみじみ思ったりする。そんな余裕も出て來たというところだろう。 坂本信

今は「人足早いクリスマス」が終わった後の職員室。(原稿の締め切りは既に過ぎている)行事の担当だっただけに大成功に終わって妙に充実した気分である。90年を振り返って「終わり良ければすべて良し」とするか…。 木下

考えて見れば、1年を振り返ってみて、開所当時からしばらくは、パニックや指導で生傷の耐えない生活だったのが、いつの間にかなくなり、園生も落ち着き、私も含め「大人になって來たのかな」と思う今日このごろ…。 田之上

成人式、卒業、就職の年でした。きついこともあったけど、それ以上楽しいことが多かったような気がしています。來年もみんなと一緒に楽しく過ごしたいなと思っています。 今村

今年、「何事も経験」の年でした。厨房に入って朝ごはん作り。2班のレクへの参加。忙しいけどいろんなことが出来て楽しい1年でした。來年は何が待っているのかなあ…。 事務 多田



三気の里で働き始めて、職員の皆様が園生に思いやりの心優しい気持ちで接していらっしやるのを見て「思いやり」「優しさ」の大切さが分かり勉強になりました。来年も頑張ります。上田トキワ

三気の里に仕事に出るようになり、最初は、とても不安でしたが、皆さん良い方で、1日も早く皆さんの名前を覚えて、頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。中山清子

牛嶋さん、長友さん、また9月から入られた金丸さん、御苦労様でございます。年ばかり取って何ひとつ分からない私ですが、今後ともよろしくお願い致します。園生の皆様も、無邪気な顔で仏様のようですね。ご飯の世話、おかげのこと、計算づくめでとてもとても私達には出来ることではないと感心しています。岡田マサ子

農業の仕事ばかりで外で働くことはなかったもので、少しは不安でしたが、職員の人や調理職員の方が良くして下さいますので、少しは慣れて来ました。岡田スエ子

この1年、色々あったせいか、あつという間でした。

園生の数も増えたので、つくりがいがあります。来年も、おいしい「ご飯」を作って、楽しい食事にしたいと思っております。長友

長い1年でした。「前進あるのみ」で突っ走っていたのが、思わず立ち止まった感じのする1年でした。苦しいことばかりが頭に浮かんで来ます。そのせいか、新しい年を迎えるのが楽しみです。

牛嶋



90年を振り返って

4年目にして、自分の体力が少しずつ衰え出しているのに気付き、ちよっぴり辛いなど感じてます。(この間、力比べをして園生に負けてしまいました。)あつ違う、私女性らしくなったんだ!

坂本ゆ

1年を振り返るとやっと仕事と遊びの両立ができるようになり、今、夏頃から始めたバトミントンに夢中です。汗をかいて元気に過ごせたことが今年最大の収穫でした。来年も元気で頑張ります。

伊石

俊ちゃん、あつこさんに春から真一郎君が加わり3人の担当になりました。取っ組み合いのけんかをしたり、大声を出したりする事が多かったけど、その後でいつも笑顔を返してくれてありがとう。

高橋



苦しい事も多かったけれど、得たものも大きかった年。又、人の温かさを実感した年でもありません。今年、手に入れた宝物を積み込んで91年は新たな船出です！

平川

この業界に入って早4年。今年は遂に3班では一番古株になった。大好きな人達とさよならをした。トレーナー資格が取れた。叔母さんになった。四半世紀生きてるといろんなことがあるんだとつくづく実感した。

大塚

今年是三気の会主催による自閉症療育セミナーを開催できたこと。法人、施設では後援会、保護者会、福祉事務所、社会福祉関係各位にいろいろな事で大変お世話になりました。来年も「のんき」「根気」「元氣」をあいことばで頑張ります。

事務長 末永

2年目を迎え、やっと自分のこと、園生のことが少しずつ見えるようになってきました。と、同時に、今まで以上にみんなとも仲良くなれたような気がします。来年も一緒に遊ぼうね。

清田

今年の4月より5班が発足し3名で外回りの作業を行う。特に施設の外作業、農家の手伝い又岩岐の旅行と松島さん宇都宮さん等ものびのびと良き1年をクリヤーされ、変化に富んだ年だったと思う。

砂野

何かあると、あれは何年前だったかなあと考える度に、月日の流れの早さを感じています。しかし、何年たっても楽しく過ごさせてもらえる三気の里に感謝、感謝です。

橋本

今年には厨房の忙しいお昼の時間に手伝いに入り、我家の夕食のメニューも数多くなって、勉強にもなりました。漬物つけができなかったのは残念だったけど、来年も賢い母をモットーに頑張ろう！

日置

これを書くのも今年で4回目。早いものです。今年はやりたいと思っていたことをだいたい出来たような気がします。まあまあ今年だったかな。来年も何か新しいことにトライしたいと思えます。

武藤

三気の里に就職して、あつと言う間に、3カ月経ってしまいました。困惑・失敗の日々で、迷惑をかけてしまいました。来年も頑張りたいと思います。

金丸



## 1月の行事予定

1(火)	11(金)	21(月)
2(水)	12(土) シーツ交換	22(火)
3(木) 新年会	13(日)	23(水)
4(金)	14(月)	24(木)
5(土) 帰園日	15(火) 成人式 誕生会 防災訓練	25(金) 大掃除
6(日)	16(水)	26(土) シーツ交換
7(月)	17(木) どんどこ	27(日)
8(火)	18(金)	28(月)
9(水) 体重測定	19(土) 保護者会 帰宅日	29(火)
10(木)	20(日)	30(水)
		31(木)

◎ 後援援△云だより

一九九〇年もあとわずかとなりました。

今年もたくさんの方々に後援会へ入会していただきました。お手紙や寄付等のお気持ちに三気の里一同感謝いたしております。

来年もよろしくお願いいたします。

後援援△云入△云

ありがとうございます

後援会会員紹介

竹中精肉支店 末永博美  
大塚鮮魚店 土井尚典

十二月二十一日付け

※敬称略



やろう会一月の日程

17(木) 田中・清田・松村  
19(土) 石崎・前田・岡崎・坂本  
藤崎・牛島  
24(木) 荒牧・福田・佐々木  
31(木) 松枝・中嶋・岩永  
いつも、お手伝い御苦労様です。

— 編集後記 —

今年もまた、90年を振り返ってという題で職員に書いてもらった。今、その編集も終わりに差し掛かろうとしている。

4年の間、私の勝手な編集に、まあ？耐えながら頑張ってくれたスタッフに感謝をしい良い年だったと締めたいと思います。

まだしばらく、三気の里で厄介になります。苦しんでいるスタッフさん、新年も頑張りましょう。

万歳5年目、記録に挑戦。坂井

